

腰椎分離症

腰椎分離症は、椎弓の関節突起間部に発生する疲労骨折で、スポーツをする青少年に多く見られます。

原因

野球やサッカーなどのスポーツや運動などで、腰椎の伸展・回旋動作を繰り返すことで発生する。

治療方法

当院では、レントゲンやMRI・CTの画像所見からタイプ分類し、骨癒合が早く見込める場合に、骨をくっつける方法を行います。専用のギブスコルセット・硬性コルセットを装着し、腰を反らす動作と捻じる動作を制限します。



図は硬性コルセット(上)とギブス固定(下)です。ギブスでは通気性をよくするために開窓することがあります。